



平成 28 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 黒田精工株式会社
 代表者名 取締役社長 黒田 浩史
 (コード番号 7726 東証 第 2 部)
 問合せ先 経理部長 荻窪 康裕
 (TEL 044-555-3800)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 28 年 3 月期 通期 連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) (単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株式に帰属する当期純利益	1 株当たり連結当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	14,000	60	160	100	3 円 55 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	13,424	90	270	△91	△3 円 23 銭
増 減 額 (B-A)	△576	30	110	△191	
増 減 率 (%)	△4.1	50.0	68.8	—	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 27 年 3 月期)	13,426	△394	△113	△234	△8 円 35 銭

(2) 平成 28 年 3 月期 通期 個別業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	10,900	40	130	80	2 円 84 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	10,883	190	313	60	2 円 13 銭
増 減 額 (B-A)	△17	150	183	△20	
増 減 率 (%)	0.0	375.0	140.8	△25.0	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 27 年 3 月期)	10,772	△142	63	33	1 円 17 銭

2. 業績予想の修正理由

製品構成の改善や収益改善のための諸施策の効果等が相まって、個別業績の営業利益が大幅に増加し、一部業績不振な連結子会社の影響を補いました。加えて中国子会社の工場移転補償金収入、為替差益等により連結・個別ともに経常利益も増加いたしました。当期純利益に関しては、マレーシア子会社の生産設備等の減損損失 88 百万円、富津工場の一部不採算生産設備等の減損損失 86 百万円の計上、および退職金制度を確定拠出年金制度へ変更したことに伴う特別損失 68 百万円の計上等を今回見込みました。以上のことから、上記のとおり業績予想を修正いたします。

3. 減損損失の計上

当社グループは「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき下記の減損損失を計上する予定であり、上記の業績予想に含めて算定しております。

(単位: 百万円)

用途	種類	減損額 (連結)	減損額 (個別)	場所
クロダプレシジョンインダストリーズ (M) 生産設備等	機械装置他	88	—	マレーシア セランゴール州
黒田精工 富津工場生産設備等	土地、機械装置他	86	86	千葉県富津市
減損損失計		175	86	

(注) 上記の予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上